

平成30年第3回定例会 一般質問通告一覧表

質問 順	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
1	佐藤 太治	県道飯田高原中村線について	・ 県道飯田高原中村線の将来像は、描けているか（工事はいつ終わるのか、終われば安全な道路になる）	町 長
			・ 県道飯田高原中村線は、町にとっての重要度と取り組みはどのようになっているか	
			・ 観光客の安全対策について	
			・ 現在の状況（雨が降れば崩れる）を見て、別のルートは考えられないか	
		地方創生について	・ 申請した主な事業と、申請金額はいくらか	町 長
			・ 現在どうなっているか、中間報告を	
			・ 今後、地方創生はどうか、約80%の市町村はコンサルに出して申請している。町の今後の展望は。	
		道の駅について	・ なぜ道の駅を構想しないか、他、市町村は必死になって考えている	町 長
			・ 道の駅が、九重町にとってどれくらいの利益があるか、どれくらい町民にとって利益があるか、考えたことはあるか	
・ 具体的に道の駅構想を示して、町民と夢を共有してはどうか				
2	麻生 良典	玖珠美山高校の支援について	・ 行政支援開始時点で、進学、就職、部活にどのような具体的支援策を考えていたか	町 長
			・ 支援額の根拠は何か	
			・ 支援金の適切な使用について美山高校と意見交換して、毎年度の予算計上したか	
			・ 支援金が有効活用されなかったとの結論のようだが、見解はいかがであるか	
		九重町観光振興計画について	・ 九重町版DMOと日本版DMOの違いは何か。将来は日本版DMOとするのか。	町長

平成30年第3回定例会 一般質問通告一覧表

質問順	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
2	麻生 良典	九重町観光振興計画について	・九重町版DMOに関する年次計画や現状はどのようなものであるか	町長
			・コンセプト、ビジネスモデル及びマーケティング戦略は策定されているか	
			・観光協会、町づくり協議会、町外団体等の関係者との意見交換の現状はいかがか	
3	佐藤 明郎	今後の町の重点課題	・統合中学から5年に亘る大型公共事業、30年度で一定の終了をむかえる。今後、町がメインとして重点課題をどこにおくのか（予算も含め）	町長
		一般質問のその後（執行部が可能性ありと回答したもの）	・集落コミュニティ助成金の可能性は	町長
			・休耕地を活用した交流人口増による地域活性化の可能性は	
		教育現場の中立性の確保	・行政施策が教育現場に影響を与えていないか	教育長
			・新教育長制度移行後における、透明性の確保策は	
		4	大津留 敏加	平成30年7月豪雨について
・災害復旧状況について				
・災害時の情報伝達について				
県道40号線飯田高原中村線町田法面災害復旧について	・町として災害発生時の対策について（ライフラインの確保として、観光対策として）			町長
スポーツツーリズムの推進について	・飯田高原を通る県道11号線・40号線の歩道を高校駅伝・実業団の長距離練習拠点となる改良の進捗状況と今後の計画について（進捗状況、歩道の幅員、安全整備、歩道と車道の分離、県道利用の周回コースの設定の検討について）			町長
九重町長杯九州高校駅伝大会について	・千町無田周回コースに関する道路改良整備について			町長

平成30年第3回定例会 一般質問通告一覧表

質問 順	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
5	井上 里子	町第4次総合計画の推進の仕方について	・総合計画の実施期間(平成24年度から10年間)は、残り3年半となった。各施策の推進状況について、課題・問題点を再確認し、その解決策を明確化して推進することが効果的ではないか	町 長
		男性壮年期の健康管理充実の取り組みについて	・本町の平成30年3月末の人口は、9,599人。男女別の人口は、69歳までは男性が3,398人、女性が3,235人で、男性が163人多いのに、70歳以上は、女性が1,808人、男性が1,158人で、男性は650人も少ない。男性の70歳以上人口を増やすには、壮年期の健康管理の充実が必要だと思われる。町としても、啓発活動に今まで以上に力をいれることが必要ではないか。(健康に良い食生活や、適切な運動の習慣化、健診の受診率アップ等)	町 長
		人口が減少しても成り立つまちづくりについて	・本町も20代の人口減少が著しい。人口減少をできるだけゆるやかにする対策を講じながら、しかし、人口が減少しても成り立つまちづくりが必要である。そうしたまちづくりのポイントは。	町 長
		公共施設のトイレの洋式化計画について	・庁舎とその周辺公共施設内のトイレの洋式化が計画されていると聞いた。洋式化の実施時期と範囲は。	町 長
6	佐藤 博美	玖珠美山高校について	・地元高校を存続させるための支援金1,000万円が29年度で終了したが今後地元に残すためにどう取り組むか	教育長
		ふるさと納税について	・今年度の実績はどうなっているか	町 長
			・今後の取り組みをどう考えているか	
		このえ総合サービス株式会社について	・会社の現状は	町 長
			・2年後の本格的な始動に向けての考え方は	
		町長の対話の町政について	・今までにどんな対話の会をして来たのか	町 長
・そこで得られたものは				
・どう町政に活かして行くのか				

平成30年第3回定例会 一般質問通告一覧表

質問 順	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
7	藤原 三治	町民参画の町づくり	町道の異常個所など防災に関する危機管理情報をスマートフォンなどで町民から発信するシステムを構築する考えはないか	町 長
		観光問題	・インバウンドによる成果と今後の期待は	町 長
			・今後行われるラグビーやオリンピックなどの国際行事を見据えた、海外からの観光客の受け入れ対策は	
			・台湾などの国にスキーツアー等の修学旅行の利用誘致に力を入れてはどうか	
			・APUの生徒にモニターツアー参加を依頼し、SNS等で広く観光に向けて発信して頂いてはどうか	
			・観光業の人手不足の解消に、海外からの研修生制度の導入は考えられないか	
			・国内の観光客が伸び悩んでいるが対策はどうしているか	
		電気自動車の充電スタンドの設置計画は	・現在、町内に充電できるスタンドは何カ所あり、今後はどう考えているのか	町 長
			・補助金を活用して町の観光施設などに設置してはどうか	
			・公用車に電気自動車を導入して、自然にやさしい電力使用で環境を守る九重町をアピールしていく考えはあるか	
教育問題	全国に増加し問題になっている引きこもりをどう考えているか。 今求められている課題をどう考えているか ・家庭教育において ・学校教育において ・社会教育において	教育長		
8	増田 裕子	このえまち総合サービス株式会社について	・取締役である副町長・2課長は、どういう形で兼務しているのか。役場業務に支障はないか。	町 長
			・社員2名の仕事内容等、会社の運営はどうなっているか	
			・7月から始めた「庭先集荷サービス」の状況は	

平成30年第3回定例会 一般質問通告一覧表

質問 順	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
8	増田 裕子	このえまち総合サービス株式会社について	・会社の事務所はどこに計画しているか	町 長
		町の将来計画について	・組織機構の見直しとして、「町内プロジェクトチームの機能強化」とあるが、具体的な取り組み内容は	町 長
			・若い世代は住める空き家や家を建てる土地がない、高齢世代は一人不便な場所等で住みづらいという問題が進行している。分析と今後の計画は。	
			・町有地全体を現在どう把握し管理しているか	
・20年後の町の構想をどう描いているか				
		防災について	・町の防災月間を設けて、毎年期間中に各行政区で防災の話し合いやマップの作成・更新をうながしてはどうか。例えば梅雨入りの「6月」	町 長